

備前市施策評価シート

(平成18年度事業)

施策名 (小項目)	その他事務管理(選挙管理委員会)	コード	作成者	役職	局長
		06-01-19	氏名	野上 茂之	
			電話	64-1876	

備前市総合計画の内容から記載する

施策の体系	大項目(基本目標)	健全で自立したまちづくり
	中項目(基本施策)	簡素で効率的な行財政運営
施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	選挙の中立、公正な管理・執行を期するため設置されている選挙管理委員会を適正に運営するとともに市民への選挙啓発に努める。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	啓発活動の中心・拠点となる「明るい選挙推進協議会」の事業の見直しが必要となっている。投票率が減少しており、特に若年層の投票率を高めるため、啓発が重要である。執行経費の削減するために、投票所の統廃合の見直しが必要となっている。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明るい選挙推進協議会の見直し ・ 若年層への啓発 ・ 選挙執行経費の見直し(投票所の統廃合) 	

施策構成事務事業の評価

担当課長評価

施策を構成する事務事業名	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業一覧表	事業費(単位:千円)						優先順位 その他
			H17		H18		H19		
			直接 事業費	人件費	直接 事業費	人件費	直接 事業費	人件費	
1 選挙管理委員会事務	C	選挙管理委員会運営事業	1,736		1,866	3,328			
		全国市区選挙管理委員会連合会負担金	34	3,189	34	264			
		岡山県都市選挙管理委員会連合会負担金	19		14	264			
2 選挙執行	C	選挙啓発事業	43		26	304			
		市議会議員選挙事業			37,230	8,699			
		県議会議員選挙事業			3,969	5,442			
		海区漁業調整委員会委員選挙事業	193	10,305	187	152			
		市長選挙事務	17,352						
		衆議院議員選挙事務	24,227						
		農薬委員会委員選挙事務	296						

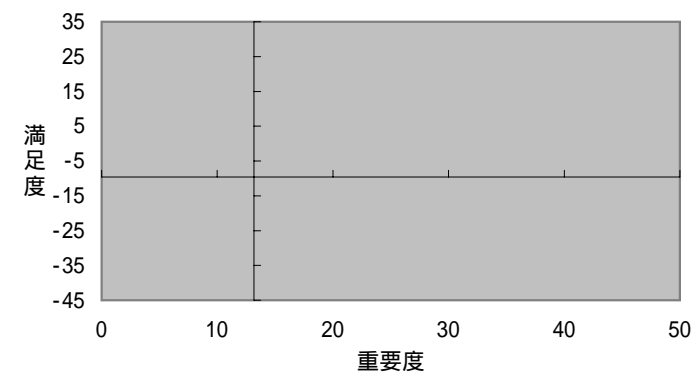
この施策に要した費用(人件費込、単位:千円)	H17	H18	H19
	57,394	61,779	

以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	その説明
市選挙管理委員会	投票所の統廃合 ポスター掲示場の適正配置	良好な環境の投票所確保 効果的なポスター掲示場の配置の検討

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H19	H20	H21
重要度(%)			
満足度(%)			



調査結果に対するコメント、市民の反応等	選挙の投票率は年々低下しており、啓発活動の見直しを行い、1人でも多く投票していただけるような施策が求められている。
---------------------	---

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	評価年度		目標値		ベンチマーク	指標の説明
		H17	H18	H23	H28		
1 市議会議員選挙投票率	目標	%	85.0		85.0	85.0	投票率の向上
	実績	%	78.8				
	達成率	%	92.7				
2 若年層の投票率	目標	%	80.0	80.0	80.0	80.0	第14投票区 24才以下の投票率(87名)
	実績	%	50.0	62.1			
	達成率	%	62.5	77.6			
3	目標						
	実績						
	達成率						
4	目標						
	実績						
	達成率						

施策の評価

項目	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い			
	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度	3	ほぼ達成している	3	同左
2 事業構成の適当性	3	妥当な事業である	3	同左
3 施策の有効性	3	有効な施策である	3	同左
今後の展開・協働の可能性・事業の見直し等の担当への指示		投票率がアップする事業の検討が必要である 投票所の統廃合の検討		市民サービスに逆行する部分もあるが、今後は経費節減のため、投票所の統廃合が急務である。
二次評価者コメント		国政選挙と地方選挙の区分けができないものか。		平成20年度 予算の方向性 減配分